

# 4・28沖縄デー闘争へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2017年4月17日  
No.456

Tel 03-3651-4861  
mail\_cn001@zengakuren.jp  
http://www.zengakuren.jp/

## 朝鮮核戦争絶対とめよう! 4・15横須賀デモ打ち抜く!

### ◆赤嶺全学連副委員長の

#### 4・28-5・15沖縄闘争結集アピール

4・28沖縄デー闘争(inTo  
kyo)と5・15沖縄現地闘争  
に向かって、沖縄大学から訴え  
ます!

シリアにトマホーク・ミサイルで先制攻撃を行った米大統領  
トランプは、北朝鮮への「軍事的  
手段を含むあらゆる選択肢が  
テーブルの上にある」と公言し、空母カールビンソン  
を中心とする空母機動部隊を朝鮮半島近海に派遣しま  
した。朝鮮侵略戦争が急切迫しています。

全国の米軍基地が臨戦態勢に入り、沖縄では、4月  
7日から嘉手納基地に核実験監視能力を持つ空軍所属  
の大気観測機を待機させました。14日までに、同基



4/15横須賀基地に向かってデモ!

地内で戦闘機が一斉に出撃体制をとる訓練が行われ、  
米空軍トップのゴールドフィン参謀総長がツイッター  
で嘉手納基地の訓練の写真を掲載し、「戦闘態勢だ!」  
と強調する異例の事態が起きています。日帝・安倍は、  
朝鮮侵略戦争にのめり込むトランプと6日、9日に電  
話会談し、軍事的対応を「高く評価する」と賛辞を送っ  
ています。

多くのメディアが「北朝鮮の核実験(の脅威)にど

## 辺野古新基地建設絶対阻止! 改憲・戦争の安倍たおそう!

### 4/28沖縄デー闘争in tokyo

〈日時〉4月28日(金)

#### □法政大学包囲デモ

12時30分~ ※13時~デモ出発

◎法政大学市ヶ谷キャンパス前集合

#### □文部科学省・申し入れ行動

15時30分~ ◎霞ヶ関・文部科学省前

#### □学生労働者集会

18時30分~ ◎牛込筆筈区民ホール(新宿区筆筈町15番地)

辺野古新基地建設 絶対阻止  
改憲・戦争の安倍たおそう!

4.28

沖縄デー  
in tokyo





う対処するか？」と問題を立てていますが、まったく逆立ちした議論であり、デマ宣伝です。東アジアの市場・資源・勢力圏の強奪のために、北朝鮮に核先制攻撃も含めた軍事的重圧をかけ続けてきたのは日米帝国主義者の側です。2015年に暴露された米韓両軍の「作戦計画5015」では、「北朝鮮が核・ミサイルを使う『兆候が見えた』時点で核兵器を含む手段で先制攻撃する」と明記しています。これは、「北朝鮮の脅威」を口実とした、世界最大の核軍事力と化学兵器を保有するアメリカ帝国主義による侵略戦争です。

米軍基地が集中する沖縄では、「沖縄が戦場になるんじゃないか」「沖縄戦がくり返されるのか」という不安と怒りが渦巻いています。アメリカでは、シリア攻撃に対してただちに全土で抗議の反戦デモが巻き起こっています。韓国の労働者民衆の、米軍サード（高高度防衛ミサイル）配備阻止や日韓合意撤回を求める闘いは、日韓米軍事同盟を粉碎する闘いになっています。今こそ、世界の仲間の闘いと連帯し、「朝鮮侵略戦争阻止！」「全基地撤去！」の声を上げ、立ち上がる時です！

沖縄大では、多くの学生が学費や奨学金のためにバイト漬けの日々を送り、戦争反対の声をあげ、行動する余裕を奪われています。先月沖大の卒業式が行われ、447人の学生が卒業しました。入学時には同級生は602人いたはずでした。155人もの学生はどうなったのか！？

沖大では、年間約100万円の学費のために、4人に1人の学生が中退します。私の周りにも、週5～6回のバイトをやる学生が多くいます。どれだけの学生がバイト漬けとなり、休学し、やめていったのか？

卒業式で沖大学長・仲地博は、「全学体制で教育の質的転換に取り組む大学を文部科学省が支援する事業」に二つ採択されたと誇らしげに語りました。「オール沖縄」を支持し、「辺野古基地反対」と語りながら、安倍政権の進める大学の商業化や大学改革攻撃と一切闘わず、学費や奨学金で金儲けを追求し、大学改革に率先協力するのが仲地学長体制です。

今月18日には、防衛省が沖大で自衛隊の学内説明会を行います。2年前の学則改悪で、学生集会や教室使用は事実上禁止される一方、自衛隊の説明は学内で開催され、学費で苦しむ沖大生に自衛隊が忍び寄っています。絶対に許せません！ 学生が大学によってボロボロにされ、ビラまき禁止や集会禁止で声をあげることすらできない。これが大学か？ 仲地体制を打倒し、大学を学生の手に取り戻そう。



沖大当局の分断をうち破り、多くの新入生が沖大自治会のビラを受け取っています。入学式では、480人の新入生に対し500枚のビラがまけました。開講後も、「反社会的団体のビラまきに注意」という看板がありながらも新入生はにこやかにビラを受け取ります。クラス討論では、私の訴えの後に拍手が起こり、活発な討論が始まっています。ある新入生は、「安保法制成立を見て、安倍政権はおかしいと思った」と語ってくれました。高校在学中に安保法や米軍属の女性殺害事件、オスプレイ墜落を目の当たりにする中、一人ひとりの学生が社会と大学について真剣に考えています。沖大の現実を変え、戦争を止めたい思いで、バイトの合間をぬって5月沖縄闘争に参加し、全国の学生とともに怒りの声をあげたいという学生も出ています。沖大で、一人の学生の決起から堤防が決壊するような怒りの決起が始まろうとしています。

全世界で労働者・学生の団結した力が社会を変えています。闘う労働組合・学生自治会を軸に、ゼネストや実力闘争が展開され、韓国ではパククネを打倒しました。

日米支配階級は本土と沖縄で労働者民衆を分断し、沖縄を「基地の島」「非正規の島」とすることで支配を維持してきました。沖縄の青年・学生は、大学や職場で貧困に苦しみ、団結や共同性を奪われています。だからこそ、学生が仲間と団結し、大学の支配や本土ー沖縄の分断をうち破って立ち上がる姿は、沖縄の青年・学生の心を揺り動かします。

4・28東京ー5・15沖縄で、全国学生の巨大なデモを実現しよう！ 5月15日に沖大でキャンパス集会を行います。「オール沖縄」をのりこえる、自己解放的な学生の怒りの決起をつくろう！ 国際連帯とゼネストで安倍・トランプを打倒し、朝鮮侵略戦争を阻止しよう！